



若竹だより



【巻頭言】

自立と時計

園長 野田大燈

慎みまして平成 25 年元旦のご祝辞を申し上げます。

旧年中は若竹学園のために多大なご支援を賜りましたこと心より御礼申し上げます。

また今年も変わらぬご支援の程重ねてお願い申し上げます。

随分昔に「元旦や人夫々に想いあり」と言う俳句を聞いたことがあります、自分の事も含めて本当にそうだな…と納得しています。

学園の中学 3 年生はこの 3 月に高校進学や就職と新しい出発を迎えます。

正に「自立」の第一歩となり、夫々が希望と不安を以て新しい年を迎えたことでしょう。

昨年末に通信制高校 1 年生 T 君の就職が決定し、それに伴って市内の自立援助ホームに居を移すこととなりました。

職員もウキウキ顔で転居の準備をしつつ幾度も自立援助ホームの職員と手続きの打ち合わせをしていました。

職員の気持ちとしては「嫁に出す親」の心境なのですね。

T 君が職場出勤しだして 2 日目の夕刻、彼が退社して来た頃を見計らってホームを訪ねてみました。

職員が「今朝は自分で起きられず遅刻しそうだったので起こしてやりました」とのこと。横にいた夜勤でお母さん役の S さんが「こ

れからは私が朝起こしてあげるからね…」と言いました。

「起こすのは止めて下さい。ここは自立を支援する施設であって養護する施設ではありません。起こしてあげることが親切と思ったらそれは考え違いです。T 君は折角自立しようとしているのに、起こしてくれるのが当然になってしまったら自立を阻害することになってしまいます。明朝起きる時間を確認して自分で時計をセットする、これが自立の第一歩でしょう」と話しました。

悪意など毛頭ないし、むしろ好意として行った優しい行為が相手を苦しめる結果となることは世に多くあることです。

T 君が言いました「僕、目覚まし時計持ってないもの…」

新しい作業服や勤務に必要な品揃えは全てしたようですが、肝心要の目覚まし時計の購入を忘れていたのです。

T 君も学園では何時も職員が起こしてくれていたもので「自分で起きる」と言うことは想定外だったのでしょう。

虐待の中に「ネグレクト」が含まれているが、ネグレクトの原意「怠慢・粗略・無視・軽視」からすると、自立が必要な者に対して自立を援助しないことは少なくとも消極的ネグレクトとみなされてしまう。

若竹学園の平成 25 年は「自立元年」として、園生 1 人 1 人の自立に必要なことは何か、を職員が一丸となって真剣に考えていきます。

—了—

高松市スポーツチャンバラ 選手権大会

12月16日日曜日、高松市亀水運動センター体育館で行われました、第9回高松市スポーツチャンバラ選手権大会に参加してきました。練習はしていましたが、大会に参加するのは久しぶりであり、初めての子どもがほとんどで、緊張した面持ちでの参加となりました。



小学生無級の部、小太刀で小6男児が優勝、小6女児が第3位、長剣で小6男児が優勝、一般無級の部、小太刀で中2男児が第2位、長剣で中1男児が敢闘賞を取りました。



今回のスポチャンは、試合、礼儀、作法だけでなく、友だちを応援したり、他の選手の試合を観戦することも出来、とても有意義な大会でした。

次の大会はまだ決まっていますが、日頃の成果を発揮できる場となればと思います。

部活動発足？

以前、男児の活動としてのサッカーを紹介しましたが、最近の学園では、体を動かす活動がどんどん増えていっています。

11月のウォークラリー後より、ウォークラリー部が発足されました。もともとは山歩きが好きな職員主導で、グラウンド等へは外出しない女兒らを誘って歩くのが目的でしたが、希望者を募ってみると男女問わない子ども達が集まってきました。チェックポイントは無くただひたすら歩くのみですが、山という大自然の中を歩くだけでも気分がよくなるという声も聞かれます。遍路道を歩いて白峯寺までの山道は当たり前になり、時には山の下まで歩くこともあります。音を上げることなく、黙々と歩いています。



先日は、歩いてオレンジパークへ行き、みかん狩りをしてきました。もう少し歩いた後にすればよかったのですが、軽く歩いただけでしたので、すこし寒い中のみかんがりになりました。

これからもこうやって、学園からいろいろなところに運動に出かけて行きたいと思えます。



若竹学級たより

暖房器具が入りました

1 2 月になり、分教室がある五色台の山々も途端に寒くなってきました。朝の気温も 2 度や 3 度ということもたびたびになりました。

そこで、分教室の各クラスにストーブが設置されるようになりました。これで、学習もちょうどよい温度の中で行うことができるようになりました。みんな、ますます学習に集中できるようになることと思います。

ただ、部屋の中の空気が汚れがちになってしまうので、寒いですが、時々、窓を開けて換気するように気をつけています。



大掃除しました

1 2 月 2 0 日（木）、中学校 3 年生のクラスでは、大掃除を行いました。まず、教室の中にあるものをすべて廊下に出しました。それから教室全体の掃き掃除をして、その後でワックスをかけます。

みんながんばって、自分の机や棚を廊下に出しています。友だちの机や棚も運んでくれる生徒もいます。ワックスがけはたいへんです。A さんが、ていねいに隅から隅までワックスをのばしてくれています。

1 時間後、ワックスのにおいが残る中、大掃

除は終了しました。これで新年を新たな気持ちで迎えることができます。入試に向けての学習もがんばれそうです。

体育館でスポーツしました

1 2 月は、7 日（金）、2 1 日（金）と国分寺にある体育館を借りて、スポーツをしました。

朝の体操が終わり、体操服に着かえ、道具の準備をします。準備ができると、学園のバスに乗って出発です。3 0 分後に、国分寺の体育館に到着します。

前半は、バドミントン、卓球、縄跳び、キャッチボールなどをします。みんな、それぞれ好きな種目にチャレンジします。

体育館の前半分では、小学生が楽しそうに縄跳びを、中央では、激しいバドミンントンのラリーが続きます。

1 時間くらいたつと、いったん休憩です。

そして、後半は、全員でドッジボールを行います。小学生も、中学生も、二つのチームに分かれて試合を行います。

体育館中に、ドッジボールのうなる音が聞こえています。速いボールを上手に受け止める人、思ってもいない方向に素早くボールを投げる人、みんなが自分らしさを発揮して、ドッジボールの試合が進行していきます。

楽しい 2 時間が、あっという間に過ぎていきました。また、機会があれば、いろいろなスポーツをみんなでやっていきましょう。



メリークリスマス!

12月行事

12月に入ると子ども達はそわそわとサンタクロースを気にしはじめます。学園ではツリーの飾り付けをした後、めいめいにサンタクロースへのお願いを書いて吊るしました。



今年のサンタクロースも、みんなが欲しいものを持って来てくれたのでしょうか。毎年 25 日の朝は、いつにも増してにぎやかです。

- 8 日 図書館
- 16 日 高松市スポーツチャンバラ選手権大会
- 20 日 買物学習
- 23 日 図書館
温泉外出
- 24 日 クリスマス会
- 28 日 餅つき

& Happy New Year!

クリスマスが終わったと思えば、年の瀬はすぐに迫ってきており、学園でも慌てて年越しの準備をしています。

大掃除、餅つき、正月飾り…冬休みに入った子ども達と準備をすすめました。

昨年度は、子ども達のためにありがとうございました。今年もより一層、元気よく過ごしていきたいと思えます。

今年もよろしくお願ひします!

- 株式会社 たまや 様 お菓子、文房具
- 社団法人 あゆみの箱 様
ムービーカメラ 1 台

~御寄付ありがとうございました~

お知らせ

利用者様の苦情・要望受付について

苦情解決責任者：園長 野田大燈

苦情要望受付担当者：事務員 亀山幸

児童指導員 岡田有梨

(外部受付・相談先) 第三者委員

弁護士 立野省一

住 所：高松市磨屋町 5-8

立野省一法律事務所

電話番号：087-822-6100

評議委員 野田大然

住 所：高松市中山町 1501-166

電話番号：087-882-4022

編集後記 冬休みに入り、子ども達は少しの間でも時間が空くと、「ひまだー」とぼやいています。天候が良くなくても室内で出来る遊びがないかと模索中です。今、子ども自身で考えてしている遊びはヨーヨーです。

第 227 号発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

T E L 087-882-1000 F A X 087-882-1160

ホームページ <http://netwave.or.jp/~wakatake/>

Eメール wakatake@mail.netwave.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 野田 大燈